

2025年

春号

出会い、つながり、広がる 笑顔

ボランティアコミュニケーション

今号のトピックス

だれでもどこでも1品から始められる地域貢献活動

フードドライブ

ぜひ、「食」を通じた支えあい、
あなたも参加してみませんか？

皆さんからの
フードドライブで
集まってきた食料を…



※ファミリーマート大田上池台四丁目店
※回収・運搬を行う(社福)響会



※グランデュオ蒲田フードドライブイベント



地域に届けます!



※こども食堂の様子



ボランティアさん
が仕分けして…

問合先

社会福祉法人 大田区社会福祉協議会

おおた地域共生ボランティアセンター

TEL.03-3736-5555 FAX.03-3736-5590

〒144-0051 大田区西蒲田7-49-2 大田区社会福祉センター5F

開所日時：(月)~(土) 8:30~17:15 《日曜日・祝日・年末年始を除く》

メール : voc@ota-shakyo.jp



だれでもどこでも
1品から始められる
地域貢献活動

フードドライブ

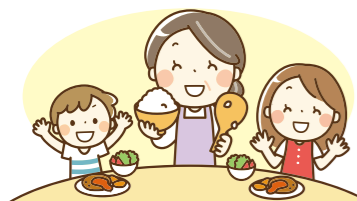
ぜひ、「食」を通じた支えあい、
あなたも参加してみませんか？



フードドライブとは…

ご家庭や企業等から未利用の食品を集めて、必要とする方々へお渡しする活動のことです。

大田区社協では、ご家庭や企業・団体の方からいただいた食品を地域のこども食堂や、福祉施設、ひとり親家庭、一時的に生活に困っている世帯に提供する活動を行っています。



“フードドライブ”に携わる地域の皆様からの声

常設型フードドライブ拠点



マルエツ(社会貢献活動担当) 新井さん

当社は持続可能な地域社会の発展を目指し、お客様と共に社会貢献活動に取り組んでいます。フードドライブ活動として店舗に食品寄付ボックスを常設し、多くのお客様から温かい気持ちのこもった食品をお預かりしています。



マルエツ 糀谷駅前店
店長 竜門さん

回収・運搬



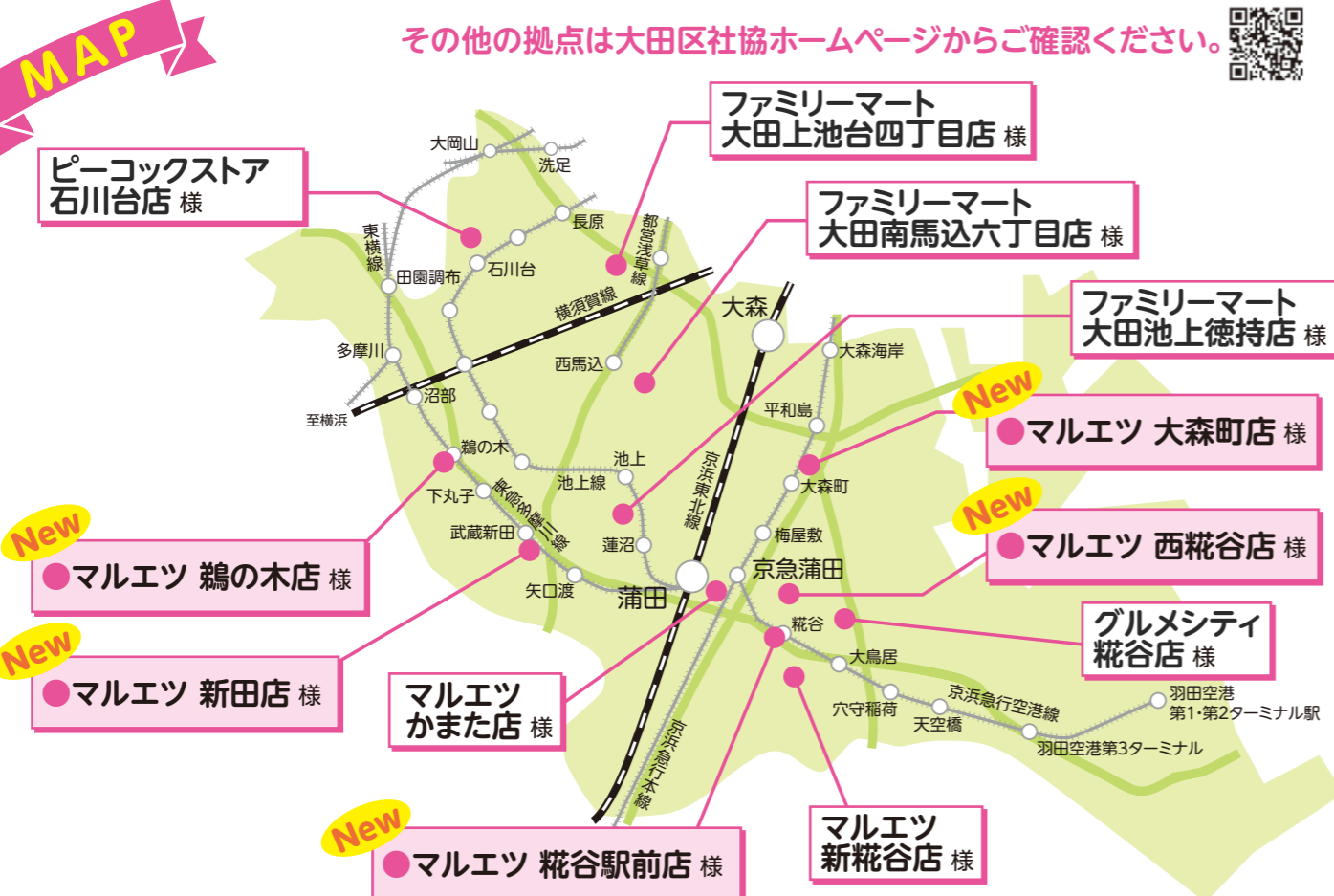
株式会社木村工業 木村さん

5店舗の回収ボランティアに社員3人で参戦。社協のきめ細かい準備や手配によってスムーズに回収できました。企業自体の社会貢献活動参加には数々ハードルがあり、ようやく始めの一つが越えられたと実感しています。



区内に常設型のフードドライブ拠点が増えました!!

その他の拠点は大田区社協ホームページからご確認ください。



仕分けに参加

個人ボランティア 吉田健一さん

フードドライブ仕分け作業を他の方々と月1回お手伝いしています。フードロス問題と貧困問題の狭間にあるフードドライブですが、流れを失いかけた食品が有効活用されることに意義の深さを感じ活動しています。



集まった食品の活用

カフェキャビン子ども食堂 代表 井上さん

ご近所のフードドライブで集まった食品は特に支援が必要なご家庭、ひとり親世帯や多子世帯を中心に、配布しており、利用されている方々には大変喜んで頂いています。地域の繋がり、食品の循環で、助かるご家庭があります。引き続きご支援宜しくお願いします。



令和7年度 地域福祉活動団体支援事業 及び 『つどいの場』運営支援事業 募集のご案内

大田区社協は地域活動を応援します!

大田区社協では、「歳末たすけあい・地域ふれあい募金」を活用して、地域福祉活動に取り組む団体を対象に、助成事業を行っています。



令和7年度 申請団体 募集!

	地域福祉活動団体支援事業			『つどいの場』運営支援事業	
	①通年事業助成	②イベント助成	③トライアル助成	『つどいの場』活動助成	『つどいの場』保険
目的	3カ月以上活動実績があり年間を通じて行う地域福祉活動の経費に対する助成。	地域福祉の推進を目的として区内で開催するイベント経費を助成。	地域福祉の推進を目的に行う事業を助成申請年度に新たに立ち上げる際の経費を助成。	身近な場所で継続的に行う住民主体の『つどいの場』の活動経費を助成。	住民主体の『つどいの場』の活動を安全に実施できるよう支援。
内容	年度10万円以内の助成		年度20万円以内の助成	月1~3回活動 年度3万円以内 月4回以上活動 年度5万円以内	サロン保険代を社協が負担
募集期間	令和7年4月1日(火)~4月30日(水)			令和7年3月3日(月)~随時	

地域福祉のために活動したい! そんなあなたを応援する助成事業です。

通年事業助成
ボランティア団体で年間を通して活動している!

イベント助成
子育て世代を集めたイベントをやりたい!

トライアル助成
大田区でボランティア団体を立ち上げたい!

『つどいの場』運営支援事業
仲間週一回集まって、健康教室を開きたい!

- 申請書類は、HPからダウンロードまたは窓口でお渡しできます。
- 詳細は、HPまたはお電話にてお問合せください。



大田区社協HP

令和6年度 地域福祉活動団体支援事業 助成団体

ちようちょとおはな

「ちようちょとおはな」は亡くなってしまった小さな赤ちゃんを抱っこするための『ゆりかご』を編み、カードを添えて病院へ寄贈する活動を行っています。編んだり作業を行っているのは、同じく赤ちゃんを亡くした母親たちです。(月に一度集まって作業をしています。)



令和6年度 『つどいの場』運営支援事業 助成団体

カムカムダンスクラブ

クイック!クイック!スロー、と声かけながら、毎週1回カムカム新蒲田の多目的室で、男女15名の社交ダンスクラブ「カムカムダンスクラブ」の活動が行われています。「楽しく踊って健康になれる」をモットーに、今は特に、高齢男性の参加者を募集しています。



ボランティア活動を始めるなら ボランティア保険への加入を! ボランティア保険・行事保険のご案内

ボランティア保険とは

- ① ボランティア活動中の偶然な事故によりボランティア本人がケガをした
- ② ボランティアの方々がボランティア活動により他人に対して損害を与えたことにより、損害賠償問題が生じた

①、②の場合を補償する保険です。

ボランティア保険の対象となる活動: 日本国内で、「個人の自発的な意思により他人や社会に貢献することを目的とする活動」で、「無償の活動(交通費・食事代・材料費など費用弁償程度の支給は、無償の範囲とされる)」

保険期間: 毎年4月1日から翌年3月31日(中途加入の場合は、加入日の翌日から当該年度の3月31日)

補償内容・保険料

全プラン(基本コース・天災コース)とも熱中症も補償対象となります! プラン内容が昨年と変わっていますのでご確認ください。



プラン	基本コース			天災コース 地震・噴火・津波によるケガも補償!		
	Aプラン	Bプラン	Cプラン	天災Aプラン	天災Bプラン	天災Cプラン
死亡・後遺障害保険金額	1,000万円	1,500万円	1,700万円	1,050万円	2,150万円	2,900万円
後遺障害保険金	後遺障害の程度に応じて、死亡・後遺障害保険金額の100%~42%をお支払いします。					
入院保険金日額	6,000円	7,000円	12,000円	6,000円	7,000円	11,000円
手術保険金	入院中に受けた手術の場合:入院保険金日額の10倍 それ以外の手術の場合:入院保険金日額の5倍					
通院保険日額	3,000円	5,000円	7,000円	3,000円	5,000円	7,000円
特定感染症による後遺障害保険金、通院保険金、入院保険金	上記、死亡保険金を除く、後遺障害、入院通院保険金額に同じ					
特定感染症による葬祭費用保険金	300万円限度					
賠償責任補償	1事故につき(支払限度額)5億円					
1名あたりの年間保険料	350円	500円	700円	600円	1,000円	1,400円

行事保険・行事保険(当日参加対応型)とは

国内において、福祉活動やボランティア活動などを目的として、または市民活動の一環として、非営利の団体が主催する行事参加中に

- ① 行事参加者が偶然な事故でケガをした場合の傷害補償
- ② 行事主催者が行事参加者など他人の身体や財物に損害を与え、行事主催者が法律上の賠償責任を負った場合の賠償責任補償

- 参加者人数5名から対象となります。
- 行事保険(当日参加対応型)は、当日にならないと名簿が作れない行事に対応できます。宿泊を伴わない事業であり、行事保険の1日行事区分「a行事」の範囲になります。

行事保険は参加者全員を特定できることが前提です。名簿の取扱いは右記の通り

	行事保険	行事保険(当日参加対応型)
名簿の作成	申込時には参加者全員の名簿を作成ください(事故発生時に参加者全員を確認いたします)	当日、参加者全員の名簿を作成ください(事故発生時に参加者全員を確認いたします)
名簿の提出	1日行事の場合は申込時に提出義務はありません 宿泊行事の場合は申込時に窓口へ提出ください	申込時に提出は不要です
名簿の項目	氏名・住所・電話番号	氏名のみで可

補償内容・保険料

お気を付けてください! 行事保険は、開催日の1週間前を目処に手続きを完了してください。

保険金の種類	補償プラン			
	Aプラン	Bプラン	Cプラン	
死亡・後遺障害保険金額	300万円	550万円	1,000万円	
入院保険金日額	3,300円	4,000円	4,900円	
通院保険金日額	2,200円	2,300円	2,600円	
手術保険金	入院中に受けた手術の場合:入院保険金日額×10倍 それ以外の手術の場合:入院保険金日額×5倍			
賠償責任補償	1名につき1億円 1事故につき2億円限度 1事故につき1,000万円限度			
1日行事保険料(1名・1日あたり)	a行事	33円	43円	62円
	b行事	129円	181円	271円
	c行事	250円	354円	534円
宿泊行事保険料(1名あたり) 行事区分なし	1泊2日まで	224円	276円	372円
	2泊3日まで	275円	338円	455円
	3泊4日まで	282円	345円	462円

*10泊以上の場合は、代理店・扱者までお問い合わせください。

ボランティア保険・行事保険のお申込みは、おた地域共生ボランティアセンターで.....

ボランティア保険...窓口でお支払いいただけます。

郵送・オンラインでは申し込みません。

行事保険...予め払込みを済ませ、払込受付証明書をお持ちください。3か月先の行事までまとめて払うことができます。

保険の詳細は、(有)東京福祉企画のホームページをご覧ください。http://www.tokyo-fk.com/volunteer/index.html



あなたにも できることが きっとみつける!

大田区のボランティアさん 募集

📅活動日時 📍住所・活動場所 👤募集人数・対象(男女は限定時表記) 🚗交通費 🗨️問合せ 📧担当者

活動を希望される方は、詳しくは本会ホームページ等で
ご確認いただくか、各施設等へ直接電話等でお問い合わせください。

高齢者の方との活動

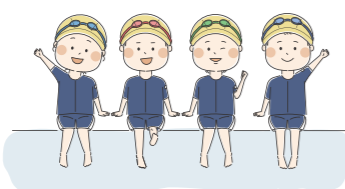
介護付有料老人ホーム「グリーンライフ仲池上」は、こども食堂の実施やリハビリ施設の開放等、ふれあい交流をすすめている施設です。毎日のお茶出しの時間に体操を実施したり、レクリエーション活動を実施しています。話し相手、レク参加の方を募集しています。



- 📅 毎週月曜日～土曜日 10:00～12:00
- 📍 仲池上1-27-20 東急線池上駅 東急バス(上池上循環)八幡神社下車 徒歩3分
- 👤 2名 女性 高校生不可、制服あり(サイズの関係で一応活動しやすい服装)・内履き
- 🚗 実費負担
- 🗨️ ☎03-5748-6150
- 📧 たかせ

障がい児・者との活動

「アクアリズム多摩川」では、知的障がい児・者の方に対し、マンツーマンでボランティアが水泳を教え介助しています。指導経験は問いませんが、クロール、平泳ぎ、背泳、バタフライのうち3種目以上泳げる方で、月1回以上継続して来られる方をお願いします。



- 📅 毎週日曜日 9:20～11:20
- 📍 矢口2-21-14 矢口区民センター温水プール、東急線武蔵新田駅 徒歩8分
- 👤 数名 高校生可、水着・ゴーグル・スイミングキャップ
- 🚗 一律1,000円
- 🗨️ メール t225iwa@docomo.ne.jp
- 📧 いわさき

こども支援の活動

学習支援「はばたき」では、外国にルーツのある子どもの学習支援を行っています。特に、小学生には算数、中学生には数学を教えてください方を求めています。現在、ベトナム国籍小学生2名、モンゴル・ネパール国籍中学生2名が在籍し、4人すべて日本語で対応できます。



- 📅 毎週月曜日・木曜日 19:00～21:00 (小学生は19:00～20:30)
- 📍 蒲田本町1-5-1区立新宿小学校会議室、JR・東急線蒲田駅 徒歩8分
- 👤 若千名 高校生可
- 🚗 応相談
- 🗨️ ☎090-3525-3681
- 📧 えのもと

子どもの居場所「すけっとくらぶ」では、東蒲田で子どもたちを見守ってくれるボランティアを募集しています。読書(どんな本を読むべきか一緒に考える)、学習(宿題や勉強の支援)、遊び(ゲームやお話をする)などを、積極的に支援している人を探しています。



- 📅 毎週水曜日 15:00～21:00 第2水曜日は17:00～21:00
- 📍 大田区東蒲田1-19-22 区立蒲田図書館多目的室(大田区総合体育館の裏) JR蒲田駅 徒歩15分 京急線梅屋敷駅 徒歩5分
- 👤 若千名 高校生可
- 🚗 なし
- 🗨️ きねまくんプロジェクト ☎090-4132-8618
- 📧 にいくら

地域における活動

「東邦大学医学部模擬患者(SP)研究会」では、患者さんの立場を理解できる臨床医を育成するために、患者さんの気持ちを伝える模擬患者さんの協力を、必要としています。20歳以上70歳未満、原則医療関係者以外の方で、講座(5月～7月)に5回以上参加できる方を募集しています。



- 📅 土曜日多いが平日もあり(試験、講義に応じて不定期)
- 📍 大森西5-21-16 東邦大学医学部、JR蒲田駅 京急バス(大森駅行バス)東邦大学 下車 徒歩3分、京急線梅屋敷駅 徒歩8分
- 👤 20名 高校生不可、筆記用具・動きやすい服装
- 🚗 なし
- 🗨️ メール sp@med.toho-u.ac.jp
- 📧 申込 <https://forms.gle/ve1n7h6ntvGjkmaD6> 締切2025年5月9日(金)

使用済み切手の募集!

大田区社会福祉協議会では、使用済み切手を募集しています。ご寄附を頂いた使用済み切手は、毎月1回、切手整理ボランティアの活動により整理され、それを売却した金額でお米を購入し、支援団体と協力して、区内のひとり親家庭に配布しています。現在、この使用済み切手が不足していますので、ご家庭や学校・職場等における使用済み切手を集めて、ご寄附していただけませんか。下記担当窓口で、直接か郵送等で常に受付を行っています。なお、封筒等から切手の四辺の余白を残して切って、ご寄附をお願いします。



- 担当 大田区社会福祉協議会 おおた地域共生ボランティアセンター 〒144-0051 大田区西蒲田7-49-2 大田区社会福祉センター5階 TEL03-3736-5555 FAX03-3736-5590

開催報告

参加者 104名

地域福祉フォーラム ～70万人のしあわせな暮らし～

主催:大田区・大田区社会福祉協議会
共催:大田区社会福祉法人協議会(おおた福祉ネット)

令和7年2月11日(火・祝)「地域福祉フォーラム～70万人のしあわせな暮らし～」を新蒲田一丁目複合施設(カムカム新蒲田)にて開催しました。第1部は日本大学文理学部社会福祉学科教授の諏訪徹先生による講演「大田区らしい地域共生社会」、第2部は地域福祉コーディネーターによる事例報告と参加者によるグループディスカッションを行いました。

参加者からは「諏訪先生のお話で出てきた言葉が、日ごろ自分が使っている言葉と共通点が多く、大変共感できました」「これだけの人が集まってすごい。大田区は本気だと感じた」と熱気あふれる中で活発な意見が交わされました。



↓ 報告事例を公開中 詳細はこちら



ボランティアさん募集の最新情報は、大田区社協HPでもご覧になれます



\\ ちょっと気になる団体紹介 //

ボランティア スポット



呑川の会

副代表 志澤勲

ふるさと呑川(のみかわ)を愛す

「呑川の会」は1997年に発足し、会員は92名です。大田区のほぼ中央を流れる呑川を愛し、毎日眺めて話し合い、より自然に近い環境作りを目指しています。これまで

1. 呑川流域の小学校、高校からの依頼によるウォーク等の学習支援
 2. 大田区立図書館等の主催による区民向け講座の開催
 3. 呑川以外の都市河川のウォーク学習を実施して、呑川の現状と環境問題の知見を共有し環境改善を考える。
 4. 毎年ゴールデンウィークに池上・霊山橋周辺で「呑川こども鯉のぼり祭」を開催し、池上の風物詩となっている。
- 以上の活動で、2023年には日本自然保護大賞(選考委員



池上小学校5年生による清掃作業終了後のご挨拶。2月3日

特別賞)、2025年には「呑川鯉のぼり祭」で「大田区景観まちづくり賞」を受賞しました。このように呑川へ関心を持って頂くことに努めてはいますが、時には呑川が川ではなくて排水路に見えることもあります。改善し

て身近な川にしたいです。具体的には

1. 区内の社会事業団体、自治会等との関係性を深めて連携・協力し、住環境の改善を進めたいです。例えば、第二京浜・池上橋～西蒲田・太平橋間にベンチ、トイレを整備して手軽な区民の散歩道にしたいです。
2. 昨年7月から沿道の清掃をしています。この活動が池上小学校5年生の企画による清掃の学外活動に繋がりました。
3. 久が原・道々橋付近の放置されていた植栽スペースは大田区が3月に改めて植栽することになりました。私達の提言が実現しました。

大田区内の社会事業団体の皆様と連携を深めて住環境の改善を進めたいです。



「呑川こども鯉のぼり祭」準備後の会員

問合せ 呑川の会 事務局長 森 巖
メール otonarisan500@nifty.com

特技ボランティアさんご紹介

ホームページに特技ボランティア一覧を掲載しました。

問合せ:おおた地域共生ボランティアセンター



ウクレレアンサンブル

シーガルズ

アロハ〜🌺 私たちシーガルズは子育てを通して知り合った仲良しお母さん5人組。私たちが海辺でウクレレを奏でていた時に、シーガルズ(かもめ)が集まって来たのがグループ名の由来です。小さなお子様から大人までみなさんにウクレレの優しい音色と癒しのひとときをお届けできたら幸いです。お声がけお待ちしております!



油絵をステップアップ

白田裕昭さん

油絵を描いて40年。京橋や銀座で個展開催、グループ展多数。油絵を描いているグループで、もう少し上手になりたい、コツが知りたい方々へ、制作の助言、パレットナイフの使い方、額縁の作り方、過去の作品の直し方等を出向してお教えします。4、6、8号中心、要交通費。

連絡先Eメール:hiroakiusuda18@gmail.com



編集後記

いつもボランティアコミュニケーションをお読みいただきありがとうございます。私が入職当時、コロナ禍でボランティア情報もわずかでした。いまはまた情報満載でお届けしていますが、この誌面やホームページをきっかけに活動して、「心の壁」が溶けるような感動を味わっていただけると嬉しいです。5年間ありがとうございました。(楨)

おおたボランティア
ハンドブック
配付中

